



ISHIKAWA HEALTHCARE GROUP

CORPORATE PROFILE

いきるを支える。

住み慣れた町でいつまでも安心して暮らしたい——。

だからこそ、皆さま方の暮らす町で

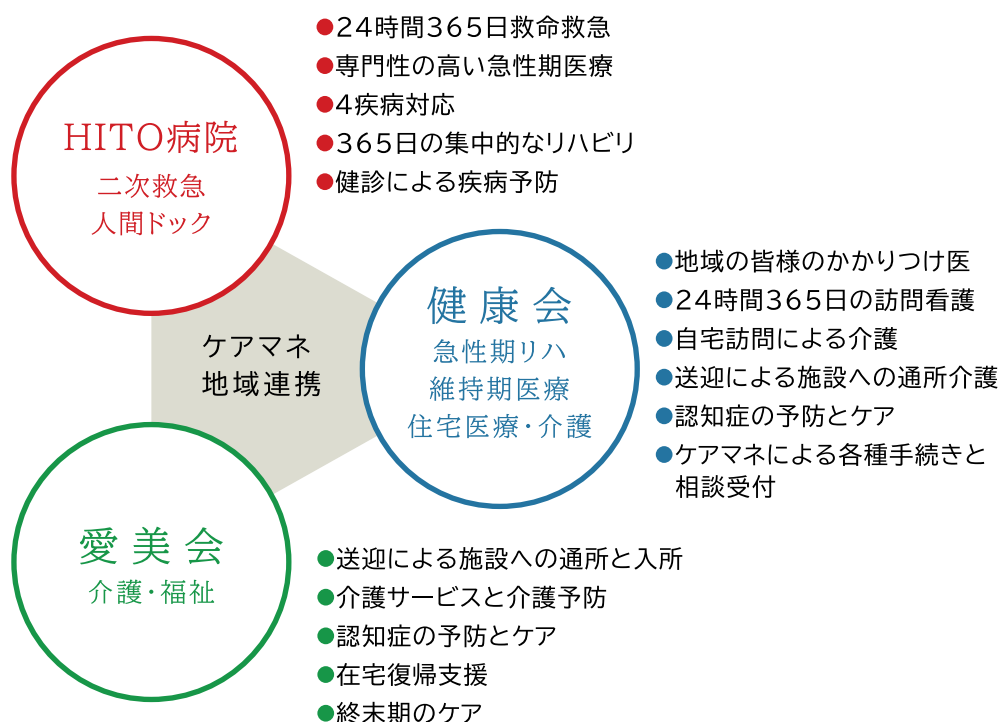
私たちは医療・介護・福祉をお届けします。

よりよく、いまを生きるために。

一人ひとりがどう生きるか、ともに向き合い、支えます。

長い人生のあいだには、 医療の助けが必要な時もある。

石川ヘルスケアグループでは、病気の予防や専門性の高い医療の提供からご自宅でのケアまで一貫して支えていきます。さらに、地域の医療機関の先生方やさまざまな機関との連携を図り、地域全体で皆さま方の生きるを支えます。



07 4疾病医療を中心とした急性期医療

12 救急医療

13 リハビリテーション

14 地域連携・グループ連携

15 健診センター・美容外科



社会福祉法人 愛美会

17 特別養護老人ホーム 萬翠荘

18 特別養護老人ホーム 樋谷荘

19 特別養護老人ホーム 豊寿園

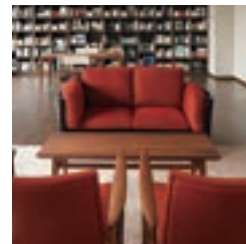
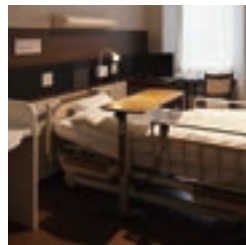
20 地域密着型介護老人福祉施設 山田井の郷

21 地域密着型介護老人福祉施設 三島の杜

22 ケアハウス 虹の里

23 養護老人ホーム 敬寿園

24 指定居宅介護支援事業所 すいは



医療法人 健康会

26 石川クリニック

27 介護老人保健施設 アイリス

28 サービス付き高齢者向け住宅 レインボー

29 デイ・サービスセンター むらまつ

30 通所介護 いしかわ（デイサービス城下）

31 認知症対応型通所介護 いしかわ
（デイサービスとどろき）

32 グループホーム いしかわ

33 指定居宅介護支援事業所 いしかわ

34 訪問看護ステーション いしかわ

35 ヘルパーステーション いしかわ

36 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 いしかわ

37 ケアHOME ピース



高齢化社会を見据えた
専門医療を核とする総合力で
「安心」を提供します。

地域の皆さまの 「いきるを支える」ために。

HITO病院は、今後増え続ける「がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病」の4疾病を中心に、専門性の高いチーム医療を日々実践しています。昼夜を問わず発生する救急疾患にも、24時間365日多職種が連携して迅速かつ的確な救急医療を提供します。

質の高いリハビリテーション

入院早期から専門的なリハビリを365日集中的に提供し、超急性期から維持期まで一貫したリハビリ体制を整えています。在宅で継続したリハビリが必要な患者さんにも対応します。

地域全体で支える連携システム

定期投薬や日常の診察は通い慣れた近隣の医療機関で受け、高度検査機器での検査や緊急時は当院へご紹介いただく地域の医療資源を地域で支えるシステムを構築しています。

医療～介護のシームレスな提供

グループの総合力を生かすことで超急性期から在宅まで一貫して対応できることが私たちの強みです。今後も地域の皆さまの「いきるを支える」医療・介護・福祉を提供します。

HITO病院 理事長
石川 賀代



医療・介護・福祉の一体化で、
「看取りの医療」を実現します。

医療・介護・福祉の一体化で 切れ目なく

石川外科医院を開院以来、救急医療や高齢者介護など医療・保健・介護・福祉サービスを提供による地域貢献を使命に邁進してきました。高齢化がますます進む中、今後もグループとして急性期から回復期、維持期・在宅まで切れ目ないサービスを提供します。

在宅復帰支援・在宅での医療・介護

在宅復帰に向けた入所・リハビリに取り組みつつ、在宅での看護・リハビリに対応しています。通所や訪問介護、ショートステイなどを併用しながら、住み慣れた場所で末永く暮らせるよう支援します。

認知症専門のケア

今後も増加が見込まれる認知症に対応し、認知症専門のケアを提供します。ご利用の方と職員がひとつの家族のようにともに過ごしなが、心豊かな毎日を送れるよう支えています。

在宅での「看取りの医療」

住み慣れたご自宅での医療・看護をご希望される方のために、維持期のリハビリを行い、訪問看護など在宅医療・介護にて「看取りの医療」に取り組みます。また地域密着型サービスで地域を支えます。

愛美会・健康会 理事長
石川 繁一





人が真ん中になると、医療は変わる。
Human 1st.



HITO 病院

病 院 名 ● 社会医療法人石川記念会
HITO病院

所 在 地 ● 愛媛県四国中央市上分町788番地1

電 話 ● 0896-58-2222

代 表 者 ● 理事長 石川 賀代

診 療 体 制 ● 病床数257床 (HCU12床、SCU6床、
地域包括ケア病棟53床、緩和ケア病
棟17床、感染病床4床、回復期リハ
ビリテーション病棟50床)

標 榜 科 目 ● 消化器内科、循環器内科、脳神経内科、緩和
ケア内科、糖尿病内科、リウマチ科、外科、
乳腺外科、消化器外科、心臓血管外科、呼
吸器外科、肛門外科、脳神経外科、整形
外科、形成外科、皮膚科、美容外科、婦人科、
泌尿器科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、
放射線科、麻酔科、歯科、精神科

指定医療機関 ● 保険医療機関、労災保険指定医療機関、指定自立支
援医療機関 (精神通院医療)、身体障害者福祉法指定
医の配置されている医療機関、指定小児慢性特定疾
病医療機関、生活保護法指定医療機関、結核指定医
療機関、原子爆弾被害者一般疾病医療取扱医療機関、
DPC対象病院、愛媛県高次脳機能障害相談支援協力
機関、難病指定医療機関、下肢静脈瘤に対する血管
内焼灼術の実施基準による実施施設、日本形成外科
学会 乳房増大用エキスパンダーインプラント実施施設、
日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会乳房
再建エキスパンダー実施施設、日本乳房オンコプラス
ティックサージャリー学会乳房再建インプラント実施施設、
肝疾患に関する専門医療機関、ISO9001:2015、紹
介受診重点医療機関

教育施設等
の 指 定 ● 臨床研修指定病院、総合診療専門研修基幹施設、総合
診療専門研修連携施設、日本内科専門研修基幹施設、
日本内科学会連携施設、日本外科学会連携施設、日本
整形外科学会連携施設、日本脳神経外科学会指定訓
練施設、日本形成外科学会教育関連施設、日本耳鼻咽
喉科学会連携施設、日本麻酔科学会認定病院、日本消
化器病学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、
日本肝臓学会関連施設、日本循環器学会研修関連施設、
日本胆道学会指導施設、日本膵臓学会認定指導施設、
日本神経学会 准教育施設、日本脳卒中学会研修教育
病院、日本脳卒中学会一次脳卒中センター、日本脳神
経血管内治療学会、日本緩和医療学会認定研修施設、
日本人間ドック学会健診研修施設、日本病院総合診
療医学会認定施設、プライマリ・ケア連合学会、日本病
院会 病院総合医育成プログラム認定施設、特定行為
研修指定研修機関

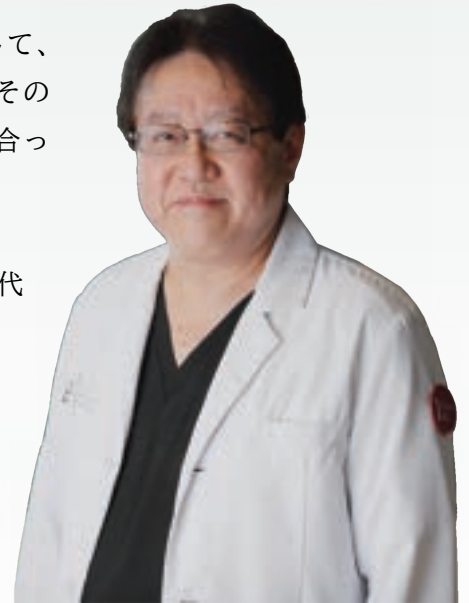
密な連携で、地域を支える。

当院の前身である石川病院が開設したのは 1979 年、私が着任したのは 2000 年 4 月 1 日でした。2013 年には県・行政の多大なご支援を賜り、社会医療法人石川記念会 HITO 病院として生まれ変わりました。以降、宇摩医療圏において急性期医療を軸に、地域医療の一助を担って参りました。

私共は、開設当初より、ひとの「いきるを支える」をコンセプトとして、行動規範である HITO を軸に、病気になったときだけではなく、その人らしい人生を支えるお手伝いができればと思い、日々医療と向き合っています。

この地域の医療を守り、地域住民の安心につながるよう、次世代に向けて進化を遂げていかなければなりません。皆さまに選ばれ、信頼され、地域に貢献し続けることができる。そのような病院になれるよう、職員一同、更なる努力と研鑽を積んで参る所存です。

HITO病院 病院長
田中 伸二



フロア構成

11階	レストラン
10階	緩和ケア病棟・感染病床
9階	一般病棟
8階	一般病棟・SCU
7階	一般病棟
6階	地域包括ケア病棟
5階	回復期リハビリテーション病棟
4階	手術室・HCU・美容外科
3階	医局・医師当直室・サテライトセンターなど
2階	内視鏡・放射線・救急・健診センター
1階	外来・化学療法・リハビリテーション・ ホスピタルストリート・ サポートセンター・コンビニ
地下1階	給食・検体検査・薬剤・剖検

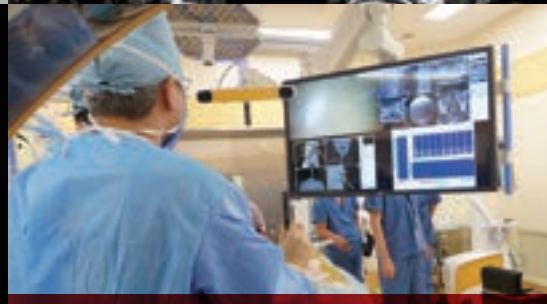
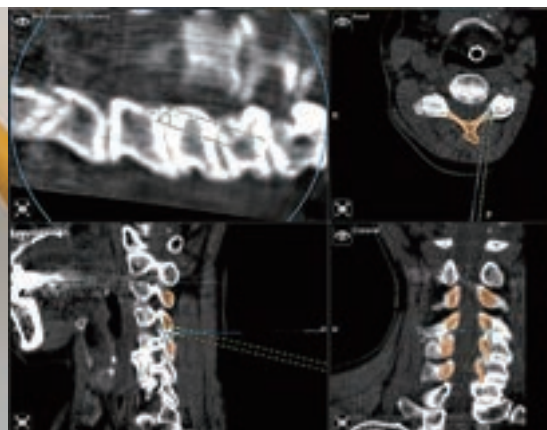
建物概要

鉄骨造(免震構造)／地下1階・地上11階
敷地面積／6,156.78㎡ 建築面積／2,939.24㎡
延べ床面積／21,714.99㎡(6,568坪)

病室

	4床室	1床室	特別1床室	2床室
10階	—	20	1	—
9階	6	16	1	—
8階	5	16	1	—
8階(SCU)	1	—	—	1
7階	5	16	1	—
6階	10	11	—	1
5階	12	2	—	—
4階(HCU)	—	12	—	—

4 疾病医療を中心とした急性期医療



一刻を争う疾患に専門医と最新の検査機器で対応。

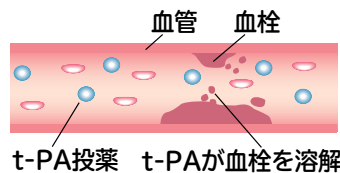
24 時間 365 日 受け入れ体制を整備「心・脳血管疾患センター」

心臓病と脳卒中はどちらも緊急治療が必要な病気です。当院では「心・脳血管疾患センター」を組織し、多職種連携による切れ目のないチーム医療で患者さんの早期在宅復帰を目指しています。循環器内科2名、脳神経外科4名、脳神経内科3名（うち脳血管内治療専門医2名）、計9名の医師が、専門分野を活かして情報共有を行い、患者さんにとって最善の治療を提供します。

急性期脳梗塞に対しては t-PA 療法（血管に詰まった血栓を溶かし血流を再開通させるお薬の点滴治療）、血管内治療（外科的な手術ではなく血管の中から行うカテーテル治療）を発症早期に開始することができれば回復を早め後遺症を最小限に食い止められる可能性があります。

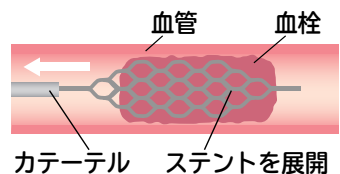
血栓溶解療法（t-PA治療）

適応時間：発症後 **4.5 時間以内**



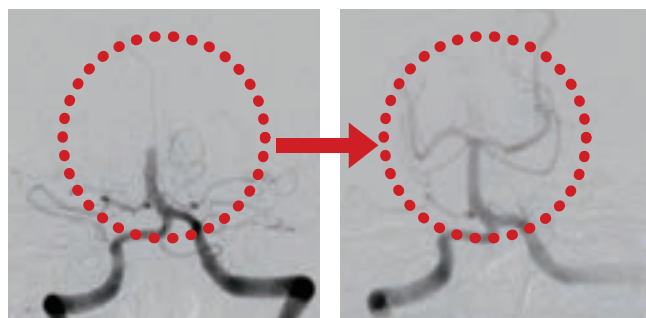
血栓回収療法

適応時間：発症後 **8 時間以内**



また術後の急性期リハビリテーション等、多職種によるチーム医療で早期の離床を目指します。診断と検査・手術を支える機器として、当院では以下の機器を備えて脳卒中や脳腫瘍、頭部外傷、脊椎疾患に対しより安全で正確な手術に務めております。

【3テスラMRI、128 スライス 2 管球CT、バイプレーン・フラットパネル血管撮影装置、移動式術中 32 列ヘリカルCT「AIRO」、手術ナビゲーションシステム、術前シミュレーション画像、術中神経モニタリング装置、脊椎外科用ナビゲーションシステム】



閉塞した部位

再開通後画像



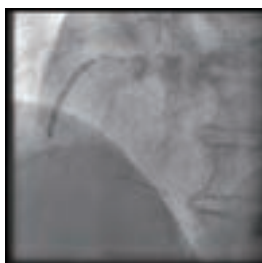
増加する疾患から地域を守る。

急性心筋梗塞

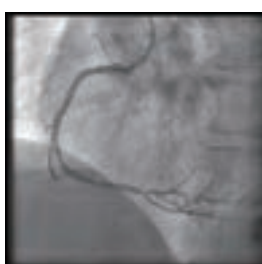
急性心筋梗塞は、心臓の筋肉に血液を送っている冠動脈が動脈硬化と血栓でつまり、心臓の筋肉が壊死してゆく病気で、緊急治療が必要です。当院では、専門医が中心となり緊急冠動脈造影検査を実施しています。冠動脈が閉塞していた場合は、血栓を吸引し、その後バルーンカテーテルで病変を拡張、ステントという金属の筒を入れて血液を再灌流させる“冠動脈インターベンション治療”を行います。また当院では心筋梗塞発症前に、128列2管球の心臓CTで冠動脈病変の早期発見が可能です。



冠動脈ステント留置術



治療前



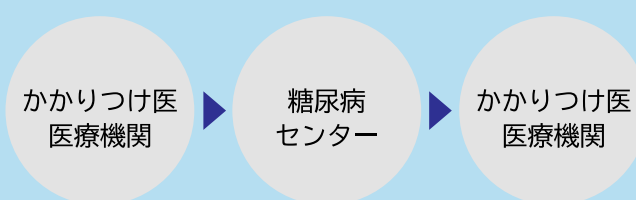
治療後

「糖尿病センター」

「糖尿病センター」では、医師（糖尿病専門医）、管理栄養士、看護師（糖尿病療養指導士）、薬剤師、検査技師、理学療法士がチームを組んで、多職種専門性を活かしながら患者さんの糖尿病に対する自己管理を支援しています。チームで多職種が介入する血糖コントロールを目的とした入院（1～2週間）や外来糖尿病指導、糖尿病公開講座開催や、行政と連携しての糖尿病性腎症予防プログラムの実施など、一人ひとりにあわせた総合的な医療を提供しています。

【糖尿病センターの特徴】

①かかりつけ医の先生方や医療機関と連携した診療体制



②患者さんの「ライフスタイル」に寄り添った密接な治療

③療養指導を中心とする専門スタッフのチーム医療



チーム体制で、患者さんの意思を尊重した治療・ケアを。

がん治療・外来化学療法

当院は愛媛県の「がん診療連携推進病院」であり、県民がどこに住んでいても標準的ながん医療を受けられるための一定の水準を満たした医療機関として認定されています。その活動内容は、以下の内容を含みます。

- ・ 5大がんに対し拠点病院と連携をとりながら、質の高い医療を提供する
 - ・ 緩和ケアの提供
(がんチームと緩和ケアチームが共同で対応)
 - ・ 院内がん登録の実施
 - ・ がん患者等への相談支援、情報提供
- 患者さんに提供する「がん治療」は、必ず院内のカンファレンス（キャンサーボード）の中で医者だけでなく多職種とともに検討され、今の生活を維持したまま安心して質の高い治療が受けられることを重要と考えています。



緩和ケア治療

緩和ケアは決して人生の終わりに受けるものではありません。希望があれば、診断される前や治療中でも受けることが可能です。

当院では緩和ケア内科医師をはじめ、多職種が協力し緩和ケアを提供しています。緩和ケアは患者さんの希望や状態に応じて外来でも病棟でも受けられます。また、がん相談やレクリエーションを通しての交流で、患者さんご家族の日頃の悩みを解消し、これからの事を一緒に考える「HITO サロン」を隔月開催しています。ご家族の介護負担軽減を目的とした病棟の短期利用「レスパイト入院」や地域と連携した在宅復帰も推進しています。





消化器・肝胆膵疾患の予防から治療まで。

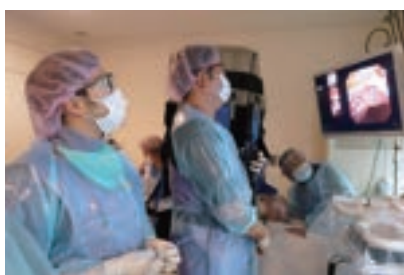
多様な検査・先進の治療を提供

当院では、消化管・肝胆膵分野における多様な検査・治療を提供できる体制を整備しています。消化管については内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)、肝がんに対するラジオ波焼灼療法(RFA)、胆膵分野では超音波内視鏡(EUS)をはじめ、超音波内視鏡下穿刺吸引法(EUS-FNA)・治療的 EUS や内視鏡的逆行性肝胆膵管造影(ERCP) など各専門医による先進の検査・治療を提供しています。



肝がんに対する
ラジオ波焼灼療法
(RFA)

内視鏡的逆行性
肝胆膵管造影
(ERCP)



肝・胆・膵内科学先端医療学講座

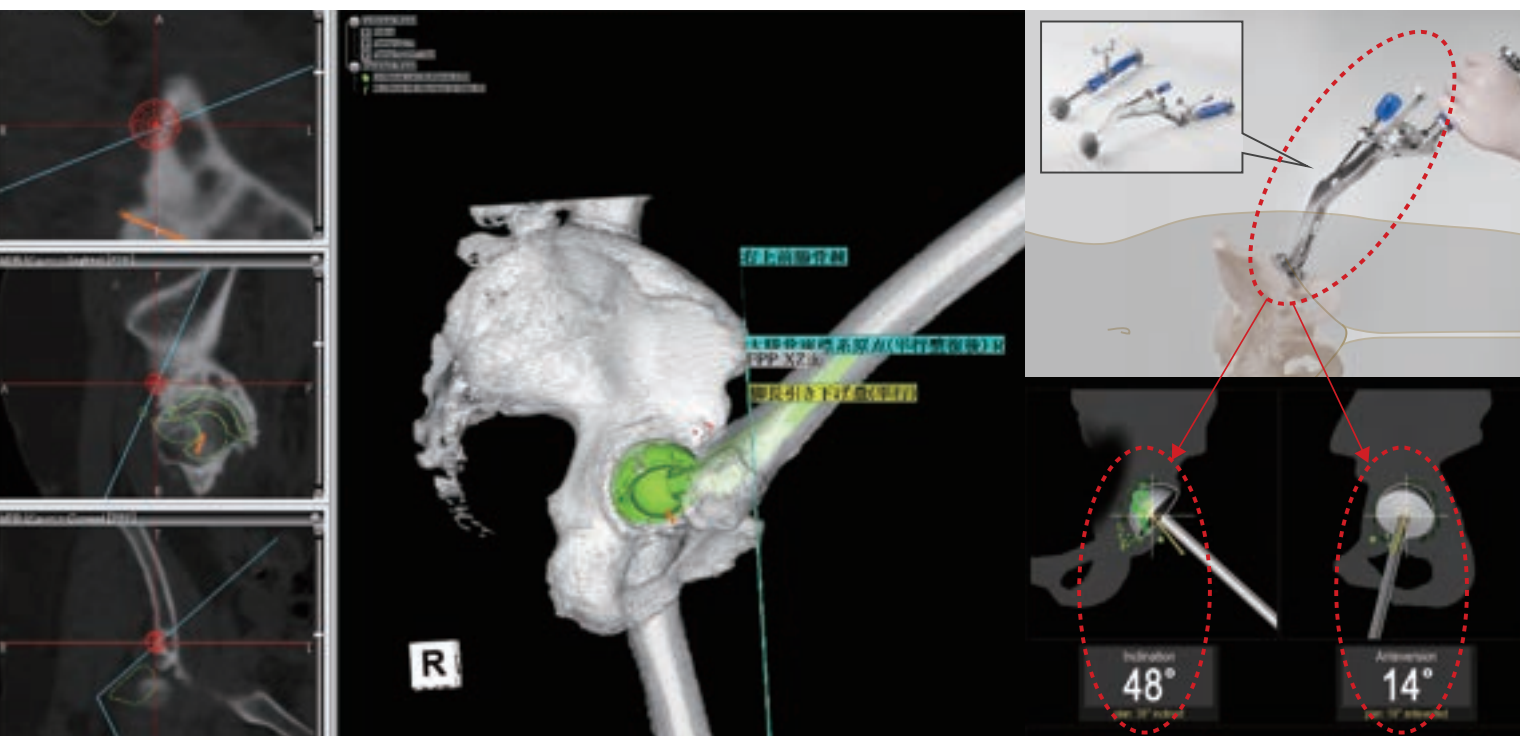
香川大学と連携して設立した講座の役割として、四国中央市及び周辺の住民の皆さまに対し、肝疾患・胆嚢疾患・膵臓疾患において高度医療を提供し、住み慣れた町で安心して暮らしていただくこと。また、若手の医師が地域において高度医療を学べる環境を整えることで、地域医療に貢献できる医師の育成に力を注いでいます。



予防・早期発見への取り組み

当院では、併設する健診センターにて年間 約 5,000 件の上部内視鏡検査や大腸内視鏡検査を行っています。

日本の人口動態調査によると、死因の第 1 位はがんであり、更に臓器別にみると胃・大腸などの消化器が占める割合は非常に高く、早期発見・早期治療における内視鏡の果たす役割は非常に大きなものになっています。



退院後の生活も見据えた医療で地域の高齢者を支える。

救急外傷と高齢者の変性疾患への対応

【整形外科】

当院は救急病院のため、救急外傷・骨折の症例が多いことが特徴で、患者さんは受傷日から疼痛と機能障害を伴うため、早い時期に手術、リハビリを行うことで早期社会復帰を目指します。

【人工関節センター】

加齢に伴い発症する慢性疾患（特に変形性膝関節症、変形性股関節症や脊椎疾患）に対しては、多職種からなる「人工関節センター」を組織し、入院前から退院までしっかりとサポートしています。また3次元手術計画システムを用いて十分な術前シミュレーションと術中ナビゲーションシステムによる手術を実施しています。

愛媛大学医学部附属病院と連携
難治症例や再置換症例でも対応可能

患者さまの不安をとるために
入院前からの細やかな説明

人工関節専門チーム
専門の医師、看護師、放射線技師、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカー、医療クラーク

入院前から回復期、そして退院までの充実したケアとリハビリテーション

正確な手術を行うための「術前3次元手術計画システム」と「術中コンピュータナビゲーションシステム」

クラス100の清潔なバイオクリーン手術室

常動麻酔医による術前・術後の疼痛対策

HCUでの全身管理や合併症への対応

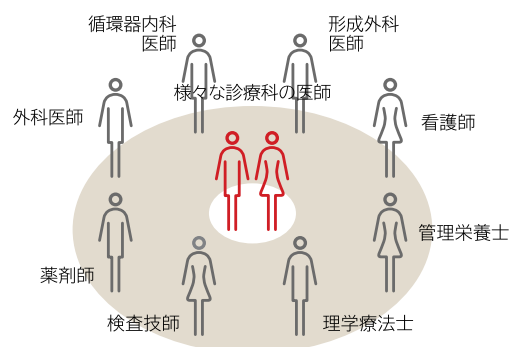
2次救急病院として異常時には24時間受け入れ可能

褥瘡・慢性下肢潰瘍への対応

【創傷ケアセンター】

当院では、在宅や施設などで介護中に生じた褥瘡（床ずれ）や、糖尿病や動脈硬化といった生活習慣病が原因で、足の末端の血流が不足して潰瘍が起きる慢性下肢潰瘍などに対して、「創傷ケアセンター」で治療を行っています。形成外科を中心とした専門スタッフが最適な治療・ケアを診断し、褥瘡では、ポジショニングや栄養指導、創部の局所管理を行い、慢性下肢病変に対しては、血糖コントロール、血行再建、デブリードマン処置（壊死組織などの除去）、圧迫治療（足のむくみを取り除く）、軟膏治療、持続吸引療法など総合的な治療計画を立て、できる限り下肢切断に至らないよう治療をしています。

また、出前講座として近隣の施設などへ、褥瘡の勉強会を行っています。





24時間365日、地域の救急医療を支え続ける。

救急部・HCU・SCU

救急部は24時間365日をモットーに、2次救急病院として昼夜を問わず発生する急患に多職種が連携し、迅速かつ的確な救急医療が提供できる体制を整えています。

また、救急隊と定期的に勉強会を開くなど、四国中央市消防本部とも連携し、管内にて発生する救急搬送の約4割を受け入れています。

HCUは、心疾患等の重篤な患者さまを中心に、内科系・外科系を問わず呼吸、循環、代謝その他の重篤な急性機能不全の患者さんを収容し、集中的に質の高い医療・看護を提供しています。SCUは、脳卒中を起こして間もない患者さんや、病態が不安定な患者さんを収容し、脳卒中の専門医師や看護師、薬剤科、リハビリテーションスタッフなど、複数の医療職が集中的な治療・看護を提供しています。



手術室

手術室はOPルーム6部屋（一般手術部屋4室とBCR2室）と滅菌室、洗浄室で構成しています。BCRを設けることで、高度な手術にも対応しています。

日帰り用の手術室は、形成の手術、整形の小手術などの施術を行います。BCR（クラス100）においては、人工関節置換術・脊椎手術・開頭手術などを行います。

腹腔鏡手術の設備も充実させ、全身麻酔は麻酔科専門医が安全な術中管理を行っています。地域の患者さんの手術を地域で行える環境づくりを目標に専門手術や緊手術に対応しています。



リハビリテーション



入院早期から在宅での訪問リハビリまでチームでサポート。

専門的でシームレスなリハビリ

84名（PT50名・OT25名・ST9名）[※]のスタッフが土・日・祝日を含めた365日体制で訓練を行い、患者さんの早期の在宅復帰を目指しています。また、中枢神経系、整形外科、内部疾患別の専門リハチーム体制を組んで専門的なリハビリを提供します。自宅に戻ってからも地域の医療・介護サービスが安心して受けられるよう、グループ内の通所リハビリや訪問リハビリの事業所とも連携し、切れ目なくサポートします。



※2023年4月現在

回復期リハビリテーション病棟

手術や急性期の治療を終えて症状が安定した患者さんに、集中的なリハビリテーションを行うための病棟です。患者さんのご自宅での生活を想定したリハビリプログラムを作成し、ADL（日常生活動作）能力の向上と寝たきり防止のため、訓練室だけでなく病棟においてもさまざまなリハビリ治療を365日行います。

「統合型歩行機能回復センター」と「HAL®」を使用したロボットリハ

「統合型歩行機能回復センター」では、さまざまな疾患や症状で「歩く」ことが困難となった方に対し、当院の診療機能を統合して歩行機能の回復に当たっています。北四国地区に先駆けCYBERDYNE社製ロボットスーツ「HAL® 医療用下肢タイプ」「HAL® 自立支援用単関節タイプ」「HAL® 腰タイプ自立支援用」の3種類を導入し、現在保険適用となっている神経・筋難病8疾患の他、中枢神経疾患や整形外科疾患に対しても歩行機能の改善を目的に活用したり、下肢骨折術後や心不全など筋力や体力が低下した患者さんに使用しています。さらに家庭でできる簡単な運動などをお教えするロコモ教室などの啓発活動も行っております。

高齢化の進む地域においていつまでもその人らしく暮らすため、また家族の介護負担を軽減するためにも、「自分の足で歩く」を支えています。

地域連携・グループ連携



在宅医療連携拠点センター
四国中央市から、医療と介護
が連携した地域における包括
的かつ継続的な在宅医療の提
供を目指すための国のモデル
事業の委託を受けています。

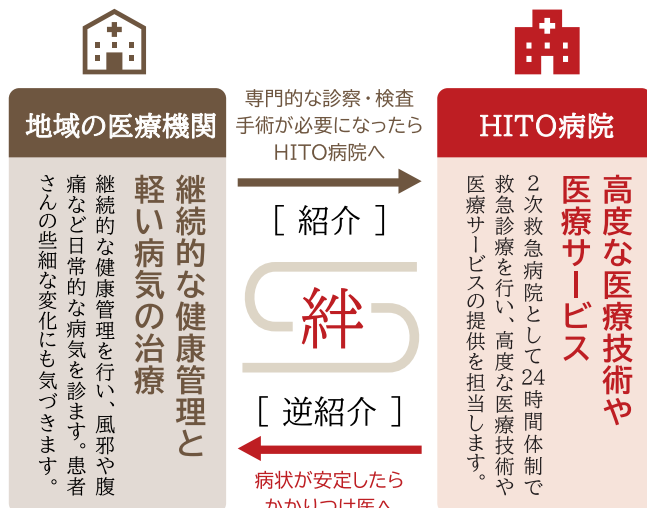
地域が一体となって医療・介護を支える。

地域連携

【地域医療連携】

急性期病院としての役割を果たすべく重症患者の受け入れや検査に関し、地域の医療機関の先生方との連携を図り、地域全体で協力して患者さんをお支えいたします。

また、当院ではご近所にもかかりつけ医をもつ「2人主治医制」をお勧めしております。入院や専門的治療が必要になったらかかりつけ医より当院へご紹介いただき、状態が安定した後はかかりつけ医へ逆紹介し、定期的な健康管理をしていきます。

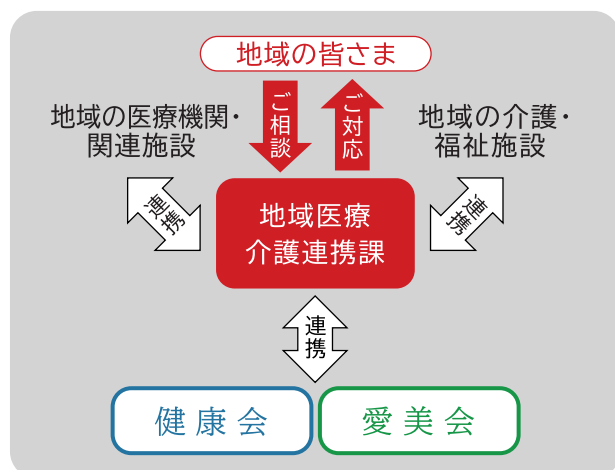


【医療介護相談】

医療ソーシャルワーカー（MSW）が、治療、制度利用、療養費用、介護保険申請、セカンドオピニオン希望、がん相談など様々なご相談に対し、プライバシーに配慮しつつ解決のお手伝いをします。

医療介護連携

病気や高齢で身体が不自由になっても、住み慣れた地域でお1人おひとりに合わせた生活を送るために、地域医療介護連携課が全体の窓口となり、グループの資源を最大限に活かせるよう迅速な調整・対応に努めます。



健診センター・美容外科



巡回健診車

職場にしながら定期健康診断が受けられる「バス健診」を行っています。市内外へ医師、看護師、放射線技師などを乗せて走っています。



プライバシーに配慮した空間でゆったりとサービスを。

健診センター

【スタイルに合わせた健康診断】

健診センター「STEP」では皆さまのスタイルに合わせた、4つの健康診断を行っています。

- 「人間ドック・脳ドック・心臓ドック」
ゆったりした環境で、総合的な分析を行います。
- 「生活習慣病予防検診」生活習慣病を予防するための各種検査を行います。
- 各種定期健康診断を行います。
- 経営層向けの「プレミアムドック」にて、1日で全身のメディカルチェックが受けられます。

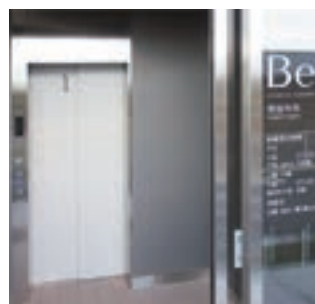
【ニーズに応じた各種サービス】

- メンタルヘルスケア
ストレスチェック制度に基づいた「ストレスチェック」を実施しております。また、ストレスチェック面接指導もお受け入れが可能です。
- 長時間労働への対応
労働安全衛生法に基づく、長時間労働者へ対する面接指導のお受け入れも行ってまいります。
- 健康増進に関する講演活動
労働安全衛生集会等兵士等の講師を派遣し、生活習慣病予防などの健康増進に関する講演活動を行っています。

美容外科

【安心の個別空間】

プライバシーに配慮した設計で、専用玄関から直通で入館できます。待合も個室のため、受付から施術までメディカルスタッフ以外と顔を合わせるこ



なく、安心してゆっくりくつろぎながら施術を受けられます。施術前の医師によるカウンセリングを重視しており、安心・納得の上で施術いただけます。

【様々なご要望にお応えします】

美容外科では、お客様の様々なお悩みに対応するために、各種施術に対応しております。特に、シミ取り、脱毛、発毛、エステは多くのお客様にご利用いただいております。

【男性でも安心してご利用いただけます】

美容外科では、男性向けのメニューも豊富にご用意しております。特に、美容クリーム等のメンズコスメや、ひげ脱毛、発毛は人気が高い商品です。

ご予約 お問合せ	健康診断：0896-58-8300（直通） 美容外科：0896-29-5708（直通）
-------------	--

選ばれ、役に立ち、
喜ばれる
介護・福祉サービスを。

行動指針

- 家庭のように、家族のように
- 人にやさしく、自分に厳しく
- 初心を忘れず、常に謙虚で
- 努力を惜しまず、労苦を厭わず
- 生涯勉強、日々成長
- 「ありがとう」と
感謝の気持ちを忘れずに



● 特別養護老人ホーム ばんすいそう 萬翠荘

入 所 短期入所 通所介護

● 特別養護老人ホーム ひのたにそう 樋谷荘

入 所 短期入所 通所介護 障がいデイ

● 特別養護老人ホーム ほうじゅえん 豊寿園

入 所 短期入所 通所介護

● 地域密着型介護老人福祉施設 さと 山田井の郷

入 所 短期入所 通 所
訪 問 宿 泊 登録制

● 地域密着型介護老人福祉施設 もり 三島の杜

入 所 短期入所 グループホーム
通所介護

● ケアハウス 虹の里

ケアハウス 特定施設

● 特別養護老人ホーム けいじゅえん 敬寿園

入 所

● 指定居宅介護支援事業所 すいは

居宅介護支援 介護保険相談



在宅から施設まで一貫したサポートでくらしを支える。

萬翠荘は、平成 29 年 4 月 1 日に四国中央市から愛美会へ運営移譲された公的な介護施設です。さらに、令和 2 年 10 月より第 7 期介護保険事業計画に基づいた特養のベッド増床を行い、社会福祉法人立の特養としては、四国最大規模の施設へと生まれ変わりました。

在宅生活から施設入所に至るまでの様々な状態に対応したサービス事業所を併設しており、同じ建物内でサービスを利用することができます。



特別養護老人ホーム・短期入所生活介護 萬翠荘

石川クリニックや HITO 病院と 24 時間 365 日の医療連携体制を構築し、ご利用者の日々の健康管理はもとより、高い専門性を必要とする看取り介護にも積極的に取り組んでいます。

また、理学療法士・歯科衛生士などの専門職を配置し、専門性と質の高いサービス提供体制を整備しています。

通所介護事業所 みどり荘

季節行事やご利用者の要望に沿うイベントを企画し、他者との触れ合いや心身機能の維持向上が図れるよう取り組んでいます。また、機能訓練指導員を配置し、これまでの楽しみのあるサービスに加えて、より専門的なリハビリ機器も新規導入し、心と身体の両面からサポート致します。

- ・短時間・時間延長も可能です。
- ・土曜日、祝祭日も営業しています。

所在地 ● 〒799-0422 愛媛県四国中央市中之庄町 542 番地

連絡先 ● TEL:0896-28-7755 FAX:0896-28-7756 MAIL:bansuisou@aibikai.jp

サービス ● 介護老人福祉施設、短期入所生活介護、身体障害者短期入所事業、デイサービス

定 員 ● 入所 124 名、短期入所（身体障害者短期入所事業含む）14 名、デイサービス 35 名



安心できる介護で、最期までその人らしく。

樋谷荘は、愛美会で最初の介護施設として平成元年10月に開設しました。日常生活において介護が必要な状態となり、ご自宅などで介護を受けることが困難な方に介護サービスを提供する入所型の施設です。

ショートステイ、デイサービスを併設し、平成27年度10月より障がいのある方を対象とした「障がい者デイサービス」を開設しました。



適切なサービス提供

医療機関が母体（石川クリニック、HITO 病院）である特性をフルに活かし、週1回の医師の回診と日常的な看護職員による健康管理を行っています。医師、各専門職との連携による「個別ケア」「認知症ケア」「ターミナルケア」などに積極的に取り組んでいます。

年間の様々な行事

四季の移り変わりを感じながら、楽しみや生活意欲を持っていただくための創意工夫した様々な行事レクリエーションをご利用者と一緒に企画、実施しています。また、施設の中だけで生活が完結してしまわないよう地域との交流の機会も積極的に持ち、地域との絆を失わないような取り組みも行っています。

所在地 ● 〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町乙8番地2

連絡先 ● TEL:0896-56-2333 FAX:0896-56-2600 MAIL: hinotaniso@aibikai.jp

サービス ● 介護老人福祉施設、短期入所生活介護、デイサービス、障がい者デイサービス

定 員 ● 入所70名、ショートステイ9名、デイサービス利用定員70名、障がい者デイサービス利用者定員20名



利用者本位のサービス、利用者ニーズを把握し個別ケアを推進する。

土居町の海辺に映える赤褐色の瓦屋根が、南国リゾートを思わせる佇まいです。「利用者のあるがままの生活を受け入れ、人権と自由を尊重した生活モデルを推進する」ことを基本理念とし、医療と介護の連携を中心に「認知症ケア」「ターミナルケア」「個別ケア」等、専門性を活かしたよりレベルの高いケアサービスの提供に努めています。



短期入所生活介護事業所

当施設は、短期入所してもらい、食事・入浴・その他必要な日常生活上の支援や機能訓練などを行うことにより、利用者家族に、自分の時間を持ていただき、介護負担の軽減に努めています。

通所介護事業所 ひうち荘

当施設は、県下で最初に設置された歴史をもつ施設です。愛美会に移譲された事を機に、更に利用者ニーズに着目した居場所づくりや楽しく愉快的なプログラムによるサービスを提供しています。日々、利用者を真ん中に、サービスの一層の向上に努め、その人がその人らしく生きるお手伝いをしています。

所在地 ● 〒799-0704 愛媛県四国中央市土居町津根 2639 番地

連絡先 ● 豊寿園 TEL:0896-22-4116 FAX:0896-22-4117 MAIL:houjuen@aibikai.jp
ひうち荘 TEL:0896-29-5151 FAX:0896-22-4117

サービス ● 介護老人福祉施設、短期入所生活介護、デイサービス

定 員 ● 入所 50 名、短期入所生活介護 10 名、デイサービス 30 名



家族の
ような
温かさ
で、
ともに
歩む
時間。

山田井の郷では、これまで樋谷荘で醸成してきた認知症ケアやターミナルケアなどの介護・医療のノウハウを引き継ぎ、さらにユニットケア（個別対応ケア）を導入しました。家庭的な雰囲気の中、ご利用者お一人おひとりのライフスタイルを尊重し、安全・安心にその方らしい生活が送れるよう個別ケアの充実を図っています。



小規模多機能型居宅介護

介護が必要になっても、住み慣れた家・地域での生活を継続することができるように、利用者の状態や必要に応じて「通い」を中心として、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせサービスを提供して連続性のあるケアをご利用いただけます。

地域とともに歩む施設づくり

地域交流ホールに足湯を設け、入居者と地域との交流の場として開放しています（9:00～17:30）。また施設内に書道ガールズの生みの親・服部一啓先生の作品を35点展示しています。

所在地 ● 〒799-0112 愛媛県四国中央市金生町山田井 887 番地 2

連絡先 ● TEL:0896-22-3369 FAX:0896-22-3364 MAIL:yamadainosato-m@aibikai.jp

サービス ● 地域密着型介護老人福祉施設、短期入所生活介護、小規模多機能型居宅介護

定 員 ● ミニ特養 29 名・短期入所 10 名・小規模登録者数 29 名



「その人らしさ」を大切にしたい心地よい暮らし。

三島の杜は、四国中央市の第5期介護保険事業計画に基づき、市から指定を受けて平成26年4月、三島地区(上柏町)に開設いたしました。

「認知症ケア」や「看取り介護」、「ユニットケア」などの介護や医療の知識・技術をご利用者お一人おひとりに還元していき、それぞれの場所でその人らしく心豊かな暮らしが送れるようサービスの充実に努めます。

充実したサービス

入居型のミニ特養とグループホーム、在宅サービス型のショートステイとデイサービスの複合型介護施設です。個別対応ケアを柱として石川クリニック、HITO 病院との連携による適切な医療と各専門職によるチームケアを実施。少人数のデイサービスはお一人おひとりのペースでご利用いただけます。

楽しみ・生きがいのある暮らし

年間を通して季節を感じていただけるよう創意工夫した行事を企画実施しています。行事や外出などを通して地域との交流の機会を持っています。園芸作業や野菜づくり、カラオケなどご利用者の希望や嗜好に合わせた生きがい活動を行い、楽しみ・生きがいのある暮らしに繋がります。



所在地 ● 〒799-0412 愛媛県四国中央市上柏町 202 番地 1

連絡先 ● TEL:0896-22-4455 FAX:0896-22-4466 MAIL:mishimanomori-m@aibikai.jp

サービス ● 地域密着型介護老人福祉施設・短期入所生活介護・グループホーム・デイサービス

定 員 ● ミニ特養 29 名・短期入所 10 名・グループホーム 18 名・デイサービス 25 名・共用型デイサービス 6 名



それぞれのペースに合わせた生活がかなう。

ケアハウス虹の里は 60 歳以上の元気な方に向けた厚生労働省認可のケア・サービス付き賃貸マンションです。個人の自主性やプライバシーを尊重する全室個室で、ご自分のペースで趣味や余暇を楽しむことができるのが大きな特徴です。



また、ショッピングや喫茶、フラワーアレンジメントといった様々なレクリエーションが実施され、活動を通じて入居者同士の交流があり、孤独感を感じることなく生活を送ることができます。

特定施設入居者生活介護とは

虹の里は「特定施設入居者生活介護」の指定を受けています。施設のケアマネジャーが作成した介護サービス計画に基づき、施設内の職員が食事、入浴、排泄などの生活上の支援とレクリエーション機能訓練などの介護サービスを提供することで安心して生活を送るお手伝いをします。



所在地 ● 〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町乙 8 番地 73

連絡先 ● TEL:0896-58-0012 FAX:0896-58-0378 MAIL:care-niji@aibikai.jp

サービス ● 特定施設入居者生活介護

定員 ● 入居者 50 名 (内 特定施設入居者生活介護 24 名)



心
触
れ
合
う
穏
や
か
な
暮
ら
し
が
こ
こ
に
あ
る。

敬寿園は、平成 29 年 4 月に四国中央市より愛美会に運営移譲されました。特別養護老人ホームや通所介護事業所も同一敷地内、同一建物内に併設され、たとえ介護が必要な状態となっても、その時々に応じた適切な連携・バックアップが可能となりました。そして、入居者同士、又は職員と、いつまでも心が触れ合い、穏やかな安心ある暮らしがここにはあります。



| ゆっくりと落ち着ける空間

全室個室で落ち着いた環境の中、自分の時間をゆっくりと過ごしていただけます。しかし、居室を一步出ると食事や行事等仲間との触れ合いが持て、プライバシーを尊重しつつ楽しく暮らすことができます。

| 24 時間体制の安心を提供

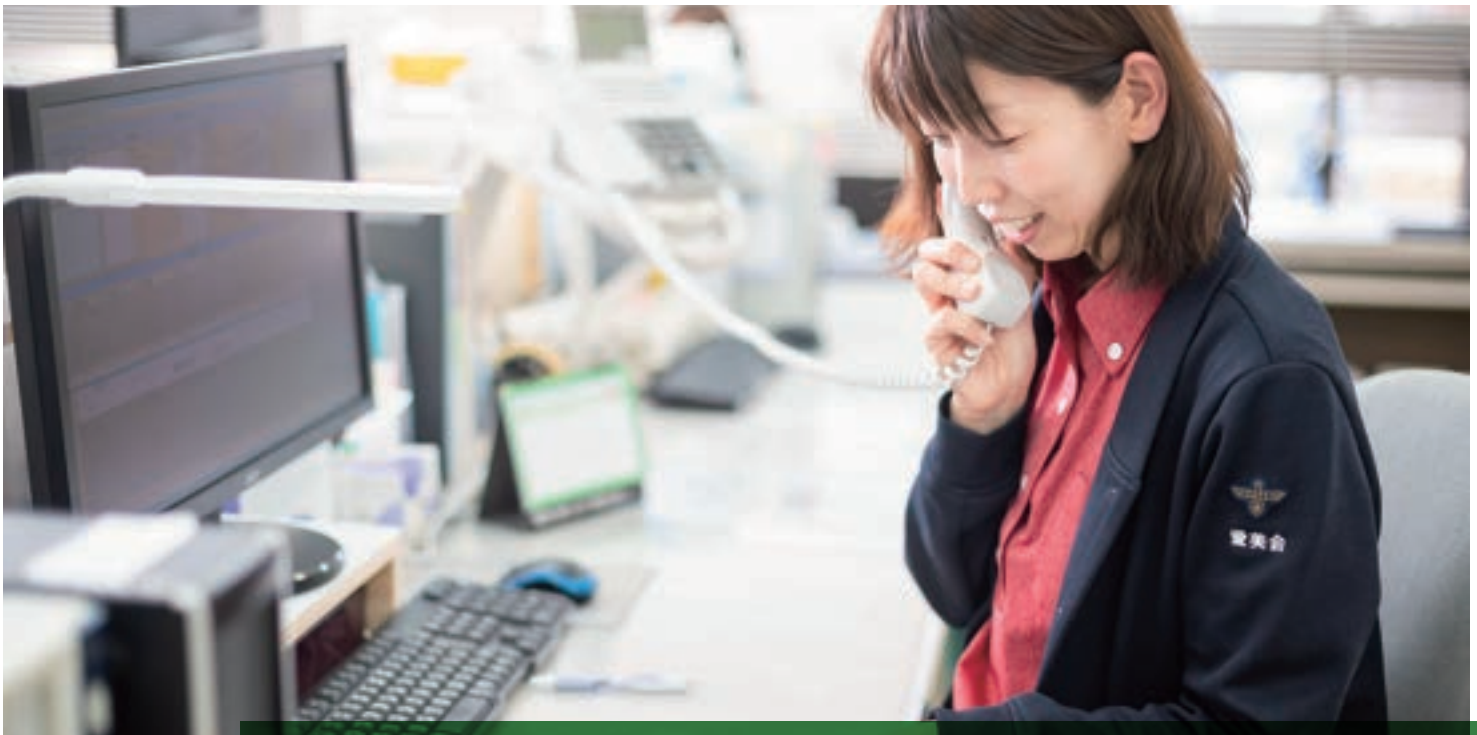
施設の設備環境や生活環境の向上以外にも石川クリニックや HITO 病院との連携により、疾病に対する早期対応が可能となり、健康管理を含めた医療体制の充実で安心感が得られます。

所 在 地 ● 〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町乙 8 番地 3

連 絡 先 ● TEL:0896-72-7227 FAX:0896-22-3977 MAIL:keijuen@aibikai.jp

サ ー ビ ス ● 養護老人ホーム

定 員 ● 50 名



その人らしい生活が送れるようにお手伝いします。

■ 皆さまのご相談に対応いたします。

- ・ 介護保険制度の仕組みや利用方法を知りたい
 - ・ 認知症について教えてほしい
 - ・ 退院後の生活に不安がある
 - ・ 介護の相談や、話を聞いてほしい
 - ・ 住み慣れた家で暮らしていくためには
 - ・ どのようなサービスを受けたらよいかわからない
- など、介護を受ける方、介護をなさる方が自宅で安心して生活できるように各種申請や介護サービスを利用する際の窓口となりますのでお気軽にご相談ください。



■ 事業所の特色

1. 主任介護支援専門員を配置し、介護支援専門員への助言サポートを行っています。石川ヘルスケアグループ内の事業所として、グループ内研修への参加、ケアマネジャーの各種研修、事業所内の勉強会を開催し、職員の資質の向上を図っています。
2. 24 時間 365 日、時間外であってもケアマネジャーにつながる緊急時の連絡体制を整えています。
3. 四国中央市の中心部にあり、市内全域に対応できる事業所です。

所在地 ● 〒799-0422 愛媛県四国中央市中之庄町542番地(萬翠荘内)

連絡先 ● TEL:0896-28-7757 FAX:0896-28-7756

サービス ● 居宅介護支援事業

地域に選ばれ、地域を支え、
地域から信頼される
医療と看護・介護のケアを。

行動指針

- 常に感謝と思いやりの心を持つ
- 日々、知識と技術の
自己研鑽・自己啓発に努める
- 自らのプロフェッショナルとしての
力を充分に発揮する



●石川クリニック

外来診療 訪問診療 外来リハビリテーション

●介護老人保健施設 アイリス

入所介護 短期入所 通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション

●サービス付き高齢者向け住宅 レインボー

入所・生活支援

●デイ・サービスセンター むらまつ

地域密着型通所介護

●通所介護 いしかわ(デイサービス城下)

通所介護

●認知症対応型通所介護 いしかわ(デイサービスとどろき)

●グループホーム いしかわ

認知症対応介護

●指定居宅介護支援事業所 いしかわ

居宅介護支援 介護保険相談

●訪問看護ステーション いしかわ

訪問看護 訪問リハビリ

●ヘルパーステーション いしかわ

訪問介護

●定期巡回・随時対応型訪問介護看護 いしかわ

入所

●ケア HOME ピース

通所 宿泊 訪問



選ばれ、支え、信頼される医療を提供。

石川クリニックは、外来診療および在宅療養支援診療所として、訪問診療を中心とした在宅家用を行っています。地域の「かかりつけ医」として、疾病の予防・慢性期疾患の治療、維持期リハビリテーションの実施など、総合的な医療を中心に診療を行います。

患者さまが住み慣れたご家庭で安心して生活が送れるようサポートするとともに、お一人おひとりの価値観や人生観を理解し、アットホームで温もりのある診療を心がけています。

また、症状の変化に応じてHITO病院とも連携を図りながら、検査や治療を進めています。



所在地 ● 〒799-0121

愛媛県四国中央市上分町732番地1

連絡先 TEL:0896-59-2215

FAX:0896-59-2216

サービス ● 外来診療・訪問診療・外来リハビリテーション

定員 ● 医師3名(内非常勤1名)、看護師6名、理学療法士1名、放射線技師1名、物療補助1名
事務職員6名



その人らしい生活がかなうようサポート。

平成3年5月に四国中央市初の介護老人保健施設として開設し、平成26年4月に旧石川病院跡地に新築移転し、平成30年3月にリハビリセンターを増築しました。

要介護認定を受けている方を対象に、在宅復帰を目的に、リハビリテーションを主体としたサービス提供をしています。多職種（医師・介護職員・リハビリ職員・支援相談員・介護支援専門員・管理栄養士など）で生活の支援をさせていただきます。

介護老人保健施設

ユニット型介護老人保健施設

全110床の内、一般型(70床)、ユニット型(40床)で対応しています。一般型は、多床室(4人部屋・2人部屋)・個室があり、多様なニーズに対応いたします。ユニット型は、全室個室のユニットケアを導入しています。ご利用者の在宅での生活様式や習慣を尊重した、その人らしい日常を目指すケアの充実を図っています。

短期入所療養介護（ショートステイ）

施設に短期間入所し、日常生活のお世話やリハビリテーションなどを行います。家族の負担を軽くするため（レスパイトケア）にもご利用いただけるサービスです。

通所リハビリテーション

要支援・要介護認定を受けられた方がご利用できます。ご自宅まで車で送迎し、入浴・食事・各種介護・リハビリテーション・レクリエーションなどのサービスを提供します。また、利用時間も1時間～8時間までの時間でご利用できます。増設しているリハビリテーションでは、フィットネス感覚でリハビリテーションを重視した利用ができます。

訪問リハビリテーション

要支援・要介護認定を受けられた方がご利用できます。リハビリ専門スタッフが伺い、住み慣れたご自宅で、ご利用者の状態と日常生活に即したリハビリテーションを行います。

所在地 ● 〒799-0121

連絡先 ● TEL:0896-58-0011
FAX:0896-58-0021

サービス ● 介護老人施設(70床)・ユニット型介護老人保健施設(40床)・短期入所療養介護(ショートステイ:空床利用型・約22床前後)通所リハビリテーション(定員115名)・訪問リハビリテーション

配置職員数 ● 医師4名、介護職員95名、看護職員24名、理学療法士16名、作業療法士6名、支援相談員4名、介護支援専門員3名、管理栄養士2名、栄養士1名、事務職4名 他



あなたの生涯の安心を支えます。

これから生活していく上で、どうしても医療・介護・福祉に対する不安を抱えておられる一人暮らしや高齢者夫婦世帯が増加しています。その不安な部分に対して、より身近に必要な時に必要なサービスを自ら選び生活が続けられる「住まい」を提供し、これからの皆さまの暮らしの安心を支えます。

レインボーの多くの安心

●医療における安心

協力医療機関としての石川クリニック、HITO病院が併設しており、常に安心の医療が受けられます。

●介護における安心

石川メディカルグループには、指定居宅介護支援事業、通所リハビリ、通所介護、訪問介護・訪問看護等の様々な介護に対するお悩みに対応できる事業所がそろっており、必要なサービスをお選びいただけ、充実した生活をサポートいたします。

●福祉における安心

石川メディカルグループ内の様々な福祉施設についてご説明やご相談等により、将来の不安を解消し、安心したバックアップサポートを行います。



基本サービス

●安否確認・緊急時の対応 ●生活相談サービス

選択サービス

●清掃サービス ●買物代行サービス ●お薬お届けサービス ●通院付添いサービス ●寝具一式貸出サービス ●洗濯サービス ●引っ越し補助サービス など

入居要件

「60歳以上」もしくは、「要支援・要介護認定を受けている」方が入居対象です。また、次のような方の同居も可能です。（配偶者・60歳以上の親族・要支援・要介護認定を受けている60歳未満の親族）

所在地 ●〒799-0121
愛媛県四国中央市上分町735番地1

連絡先 ●TEL:0896-58-3137
FAX:0896-58-3166

サービス ●サービス付き高齢者向け住宅
(安否確認・生活相談 等)

配置職員数 ●管理者1名、介護職員11名、事務員2名



この家にあふれる「優しさ」に包まれて。

多くの高齢者が長く住み慣れている日本家屋風の建物が、デイ・サービスセンター「むらまつ」の一番の特徴です。木のぬくもりを感じる生活空間の中、少人数で家庭的な安らぎを味わえます。

ご自宅からの送迎サービスはもちろん、入浴・食事・各種介護・機能訓練・レクリエーションなどのサービスを提供しています。

■ むらまつでの生活

時季折々の季節行事や、ご利用者のご要望に沿うイベントを多数企画し、スタッフとご利用者が一緒になって楽しい毎日を過ごしています。職員・他のご利用者との会話や、作業、脳トレーニング、レクリ

エーションなどの触れ合いは良い刺激となり、認知症の予防や進行をやわらげる効果があります。

また入浴の介助や身体の確認、健康面のチェックなどを行うことで、家族の方が介護から解放され自分の時間をつくることができます。午前中に無理なく自分のペースで行える介護予防体操、貯蔵体操も行っています。

■ 利用者要件

要支援・要介護認定を受けられている方

所在地 ● 〒799-0401 愛媛県四国中央市村松町781-1

連絡先 ● TEL:0896-28-8226 FAX:0896-28-8227

サービス ● 通所介護

配置職員数 ● 生活相談員2名、看護職員兼機能訓練指導員3名、介護職員4名



いつも「笑顔」があふれる、温かい空間。

通所介護いしかわの特徴

閑静な住宅地の中にある風情ある古民家の建物で少人数のデイサービスで、ほのぼのとした雰囲気を感じる家庭環境に近い中で各種活動がおこなえ、利用者と職員との距離感が近くアットホームな家庭的な雰囲気漂う事業所です。

運動活動も個別訓練や集団活動があり、職員が近くで対応するので安全に安心して訓練を実施でき、また屋外に出て季節感を感じながらの歩行運動も実施しており、ご利用者様にも大好評です。

地域の皆様との交流も多く、ボランティアの皆様が訪問されたり事業者から地域のイベントにも参加させて頂いたり、様々な人とのふれあいが楽しめます。

利用要件

要支援・要介護認定を受けられている方

通所介護いしかわの様々な活動

- 日常支援活動(料理、野菜作り等)
 - クラブ活動(習字、壁画作り、塗り絵等)
 - レクリエーション(文科系、運動系を中心としたゲーム)
 - 脳トレーニング(書写、計算問題、クイズ、パズル等)
 - リラクゼーション(マッサージ器)
 - 入浴(家庭用浴槽による個別入浴)
 - 季節行事(観桜会、そうめん流し、紅葉散策、芋炊き)
- 他に地域との交流等楽しいイベントが満載です。



所在地 ● 799-0121 愛媛県四国中央市上分町 738 番地 2

連絡先 ● TEL: 0896-56-3209 FAX: 0896-56-3209

サービス ● 日常支援活動(入浴・個別機能訓練・地域行事参加 他)

配置職員数 ● 介護職員 7 名、看護職員 2 名、管理職員 1 名



自分らしくありのまま、笑顔の日々を共に。

民家を改修した認知症対応型の小規模介護事業所です。定員12名と少人数のため、ご家庭での生活に近い環境の中で、ご利用者お一人おひとりの個性を大切に、その方に適したその方のためのケアを行います。

「最近、物忘れがひどくなってきた」「以前は当たり前のようにできていたことが全くできなくなった」「ひとりで外へ出かけて、家まで帰れなくなった」「家族の名前がわからない」など、認知症には様々な症状が現れます。そんな困りごとに、専門の知識と技術をもった職員が親身になって対応いたします。ご本人・ご家族を支援し、心身のご負担を軽減します。



ご利用要件

認知症と診断され、介護保険の要支援・要介護認定を定められた方で四国中央市に住民票のある方がご利用できます。



所在地 ● 799-0121
愛媛県四国中央市上分町 737 番地 1

連絡先 ● TEL: 0896-58-2097
FAX: 0896-58-2097

配置職員数 ● 生活相談員 2 名、看護職員 2 名、
機能訓練指導員 2 名（兼務）、介護職員 5 名

サービス ● 認知症対応型通所介護



心
穏
や
か
に
、
毎
日
を
過
ご
せ
る
場
所
。

「ゆっくり 楽しく いっしょに」を理念に、認知症の方の「できる力」を活かして、豊かな生活づくりを支援します。日常生活の得意なことを継続することで「できる力」が「生きる力」や「役割」となり、笑顔と自信に満ちた生活ができます。

また入居されてからも、ご家族・お友だち・子どもたちなどとの地域交流は継続します。これまでの人生を大切に、笑顔で寄り添い喜怒哀楽をともに感じつつ、健康管理には十分配慮しています。

施設の利用について

医療機関等で認知症と診断された方で、入居の場合は要支援2以上の介護認定を受けられた方(デイとショートは介護度の制限はありません)四国中央市内に住所のある方。



所在地 ● 〒799-0121
愛媛県四国中央市上分町 861-20

連絡先 ● TEL:0896-56-0065
FAX:0896-58-0375

サービス ● 認知症対応型共同生活介護、
短期利用認知症対応型共同生活介護、
共用型認知症対応型通所介護

配置職員数 ● 介護職員20名、
計画作成担当者2名(兼務)



自宅で生活したい方、サポートさせていただきます。

介護保険のサービスを利用するためのさまざまな手続きや書類の作成などのお手伝いをいたします。例えば、日常生活でお困りのことがあれば、ご自宅に職員がお伺いし、詳しくヒアリングさせていただきます。そのうえで手続きや書類で必要なものをお伝えし、サービス事業所と連絡調整や計画書作成などを支援いたします。

【最適なサービスや施設の選定とご紹介】

ケアマネジャーが複数在籍しています。ご本人さまやご家族のご要望などを確認し、数ある介護保険サービスの中から適したサービスを紹介いたします。さらには、ケアマネジャーが専門的なアドバイスのもとに計画を立て、安心して現在の生活が続けられるように支援いたします。

【さまざまなご相談に対応します】

- 介護保険のことを詳しく知りたい
- 福祉サービスにどんなものがあるか知りたい
- 歳をとっても元気に暮らすために何かしたい
- いつまでも両親が仲良く暮らしてもらいたい
- 最近お風呂に入るのが不安
- もっと元気に過ごしたいが、体力低下が不安
- 重い病気を持っているが、入院はしたくない
- 退院した後のことが不安
- 自宅で生活したいのに、施設を勧められる
- 隣の一人暮らしのおじいちゃんが心配

何処でどんな風に生活したいのか

一緒に考えていきます。

所在地 ● 〒799-0121
愛媛県四国中央市上分町732番地1
連絡先 ● TEL:0896-58-6005
FAX:0896-59-1163
サービス ● 居宅介護支援事業
配置職員数 ● ケアマネジャー14名



住み慣れた家で、あなたらしく。

病気や障害を持った方、退院後の生活に不安がある方が住み慣れた地域で療養生活を送る——。そのために看護師、理学・作業療法士といった専門職が生活の場へうかがい、適切な判断に基づいたケアとアドバイスで24時間365日、ご利用者の生活を支援します。医療依存度の高い方にも充分な対応を行い、在宅での療養生活に安心と笑顔をお届けします。



■さまざまなご相談に対応します

- 療養上のお世話
身体の清拭、入浴介助、排泄などの介助・指導など行っています。
- 医師の指示による医療処置、医療機器管理
褥瘡処置、褥瘡予防や点滴、在宅酸素や胃ろうなどの管理を行っています。
- 病状の観察
必要度に応じて状態観察にうかがいます。
- 在宅でのリハビリテーション
拘縮予防や機能訓練、屋外歩行訓練など提供しています。
- ご家族への介護支援
介護方法の指導など様々な相談に対応いたします。
- 自宅で最期まで過ごしたい方の支援
在宅看取りをなるべく安心して行っていただけるよう相談に応じます。

所在地 ● 〒799-0121
愛媛県四国中央市上分町716番地2
連絡先 ● TEL:0896-58-7377
FAX:0896-56-2221
サービス ● 訪問看護
配置職員数 ● 看護職員9名、リハビリ職員6名、事務職員2名



住み慣れた街でいつまでも暮らすお手伝い。

訪問介護は、介護保険の要支援・要介護認定を受けた方がケアプランに基づいて利用できる、在宅介護サービスです。サービス利用のご要望に応じて、ご利用者、ご家族、ケアマネジャー、ホームヘルパー（訪問介護員）で相談し、訪問時間や日数、滞在時間、サービス内容などを決めていきます。

緊急時のサービス等また、障がい福祉サービスの「居宅介護」「重度訪問介護」「四国中央市移動支援事業」に対応していますので、日常生活での困りごとや介護の疑問など、何でもお気軽にご相談ください。

利用要件

要支援・要介護認定を受けられている方

主なサービス内容

●身体介護

食事・洗面・入浴・部分浴（洗髪、陰部洗浄、足浴）
清拭（体を拭いて清潔を保つ）・排泄などの介助
や衣類の着脱・床ずれ予防・体位変換・ベッドメイキングのお手伝い、また歩行・車椅子の介助、介護職員による喀痰吸引等を行います。

●生活援助

買物・調理・配膳・洗濯・掃除などの介助を行います。

●緊急時の訪問依頼にも対応します。

●生活上での不安や介護に関するご相談も受け付けています。

所在地 ● 799-0121 愛媛県四国中央市上分町 716 番地 2

連絡先 ● TEL: 0896-58-6022 FAX: 0896-56-0151

サービス ● 訪問介護（身体介護・生活援助）、
障がい福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・移動支援）

配置職員数 ● サービス提供責任者 4 名、介護職員 14 名



訪問介護と訪問看護の両方を一つの事業所が一体的に提供します。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、要介護1～5の認定者が利用できるサービスです。介護を必要とする方が、できる限り自宅で自立した生活が送れるよう、サポートします。大きな特徴として訪問に際しては、介護スタッフだけでなく、看護師とも連携することによって、介護と看護、両面からのサポートを提供しています。何かあれば夜間でも介護や看護スタッフが随時かけつける体制を365日24時間整えています。計画作成責任者がケアの詳細（訪問日時、具体的サービス内容、所要時間など）を決めて提供しているサービスです。

【3つのサービス】

● 定期巡回サービス

壱日に複数回、定期的に利用者宅を訪問してサービスを提供します。入浴やトイレの介助、食事のサポート、インスリン注射やない服の確認などを行います。

● 随時対応・随時訪問サービス

ご利用者やご家族の通報を受けて、サービス提供者のオペレーターが対応を行ったり（随時対応）、必要に応じてご利用者の自宅にスタッフが訪問し、サービスを提供（随時訪問）したりします。

● 訪問看護サービス

ご利用者の心身の状態に応じて、看護師がご自宅を訪問し、必要な医療ケアを行います。

所在地 ● 〒799-0121

連絡先 ● TEL:0896-58-6022 FAX:0896-56-0151

サービス ● 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定 員 ● 処リハビリテーション、リハビリテーション

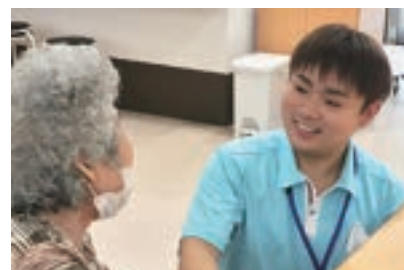
配置職員数 ● 介護職員 30 名、看護職員 9 名、理学療法士 5 名、作業療法士 2 名、事務職員 2 名 計48 名



事業所への通いを中心に、ご自宅への訪問や施設内での宿泊といったサービスを、ご希望により組み合わせてご利用いただけます。ご利用いただく方の尊厳を最優先し、暮らしを24時間 365 日サポートいたします。

ご利用について

介護保険のサービスですので、要介護認定（用支援 1・2、要介護 1～5）を受けていただく必要があります。ケアプランの作成を当事業所の計画作成担当者（ケアマネージャー）にご依頼いただき、ご利用者様、ご家族様のご要望に応じて、「通い・宿泊・訪問」の各サービスプランを作成いたします。



サービス利用のイメージ



所在地 ● 799-0121 愛媛県四国中央市上分町 716 番地 2

連絡先 ● TEL: 0896-22-3560 FAX: 0896-22-3580

サービス ● 小規模多機能型居宅介護

配置職員数 ● 計画作成担当者 1 名・介護職員 11 名・看護職員 1 名・事務職員 1 名・調理員 2 名

いつでも
寄り添う
あなたのピース

- 昭和51年 ● 石川外科医院開設(19床)
- 昭和54年 ● 医療法人 葵愛会 石川病院 開設(80床)
- 昭和58年 ● 病床数を増床(120床)、全身CTスキャナー 導入
- 昭和61年 ● 脳神経外科病床増床(155床)、人間ドックの新設
- 昭和62年 ● 人間ドック 日本病院会認定、DSA血管撮影装置 導入
- 昭和63年 ● 社会福祉法人 愛美会 設立
- 平成元年 ● 付属保育所開設
- 社会福祉法人 愛美会 特別養護老人ホーム 樋谷荘 開設
(入所定数50名、短期入所定数5名、デイ・サービス15名)
- 平成 2年 ● 第1回樋谷まつり 開催(以降毎年開催)
- 平成 3年 ● 老人保健施設 アイリス 開設
〔入所定数80名(うち短期入所定数5名)、デイ・ケア定数15名〕
- 川之江市在宅介護支援センターの受託運営開始
- 平成 5年 ● 脳ドック 認定
- 平成 6年 ● 老人訪問看護ステーション いしかわ 認可 ● MRI導入 THP事業 認定
- 平成 8年 ● 巡回検診車「紙の町号」導入
- 平成 9年 ● 2級ホームヘルパー養成所 いしかわ 認可
- 平成10年 ● 軽費老人ホーム ケアハウス 虹の里、グループホーム 虹の里 開設
- 平成11年 ● 指定居宅介護支援事業所 いしかわ、指定居宅介護支援事業所 ひのたに 開設
- 平成12年 ● ヘルパーステーション いしかわ、通所リハビリテーション 認可
- 回復期リハビリテーション病棟(49床)施設基準取得
 - 日本医療機能評価機構 病院機能評価「一般病院A」認定
- 平成14年 ● 樋谷荘 増床リニューアル 入所(70床) 短期入所生活介護(9床)
通所介護・生きがいデイサービス(30名)
- 平成15年 ● 厚生労働省より臨床研修指定病院に指定
- 平成16年 ● グループホーム いしかわ 開設(18床)、マンモグラフィ 導入
- 日本人間ドック学会 人間ドック・健診施設機能評価認定取得
 - 亜急性期病床 施設基準取得
- 平成17年 ● 樋谷荘 天皇陛下より御下賜金授与
- 平成18年 ● ISO9001:2000 認定取得
- 在宅ケアセンター 開設、通所介護 いしかわ(デイ城下) 開設、
認知症対応型通所介護 いしかわ(デイ金田) 開設
- 平成19年 ● デイ・サービスセンター「むらまつ」開設
- 平成20年 ● 電子カルテ導入
- 平成21年 ● DPC(診断群分類包括評価)導入
- 平成22年 ● 理事長・病院長が石川賀代へ交代
- 愛媛大学大学院医学系研究科地域医療再生学講座 地域サテライトセンター設置
- 平成23年 ● 医療法人健康会 設立、石川クリニック 開院
- 地域密着型介護老人福祉施設・小規模多機能型居宅介護 山田井の郷 開設
- 平成24年 ● 医療法人葵愛会から社会医療法人石川記念会へ変更
- 厚生労働省在宅医療連携拠点事業 採択
 - 愛媛県がん診療連携推進病院 指定
- 平成25年 ● 新病院「社会医療法人 石川記念会 HITO病院」開院(257床へ増床)
- 平成26年 ● 石川クリニック、介護老人保健施設 アイリス リニューアルオープン(110床へ増床)
- 小規模多機能施設 三島の杜 開設
 - 石川記念会附属保育所 HITO KIDS 新築
 - サービス付き高齢者向け住宅 レインボー 開設
- 平成27年 ● 四国中央市より特別養護老人ホーム 豊寿園を移譲され運営開始
- 障害者デイサービス ひのたに(生活介護支援事業所)開設
 - 指定居宅介護支援事業所 健康会開設
 - デイサービス グループホーム いしかわ開設
 - 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 いしかわ開設
- 平成29年 ● 四国中央市より特別養護老人ホーム 萬翠荘を運営移譲
- 四国中央市より養護老人ホーム 敬寿園を運営移譲
 - ヘルパーステーション いしかわ 障がい者サービス(居宅介護、重度訪問介護) 指定
- 令和2年 ● ケア HOME ピース 開設

石川外科医院
開設



医療法人 葵愛会
石川病院 開設



特別養護老人ホーム
「樋谷荘」開設



老人保健施設
アイリス 開設



グループホーム
いしかわ 開設



通所介護 いしかわ
(デイ城下) 開設



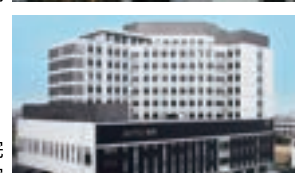
認知症対応型通所介護
いしかわ
(デイ金田) 開設



石川クリニック
開院



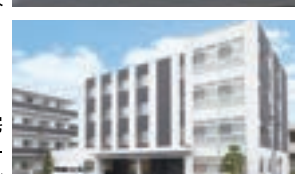
HITO病院
開院

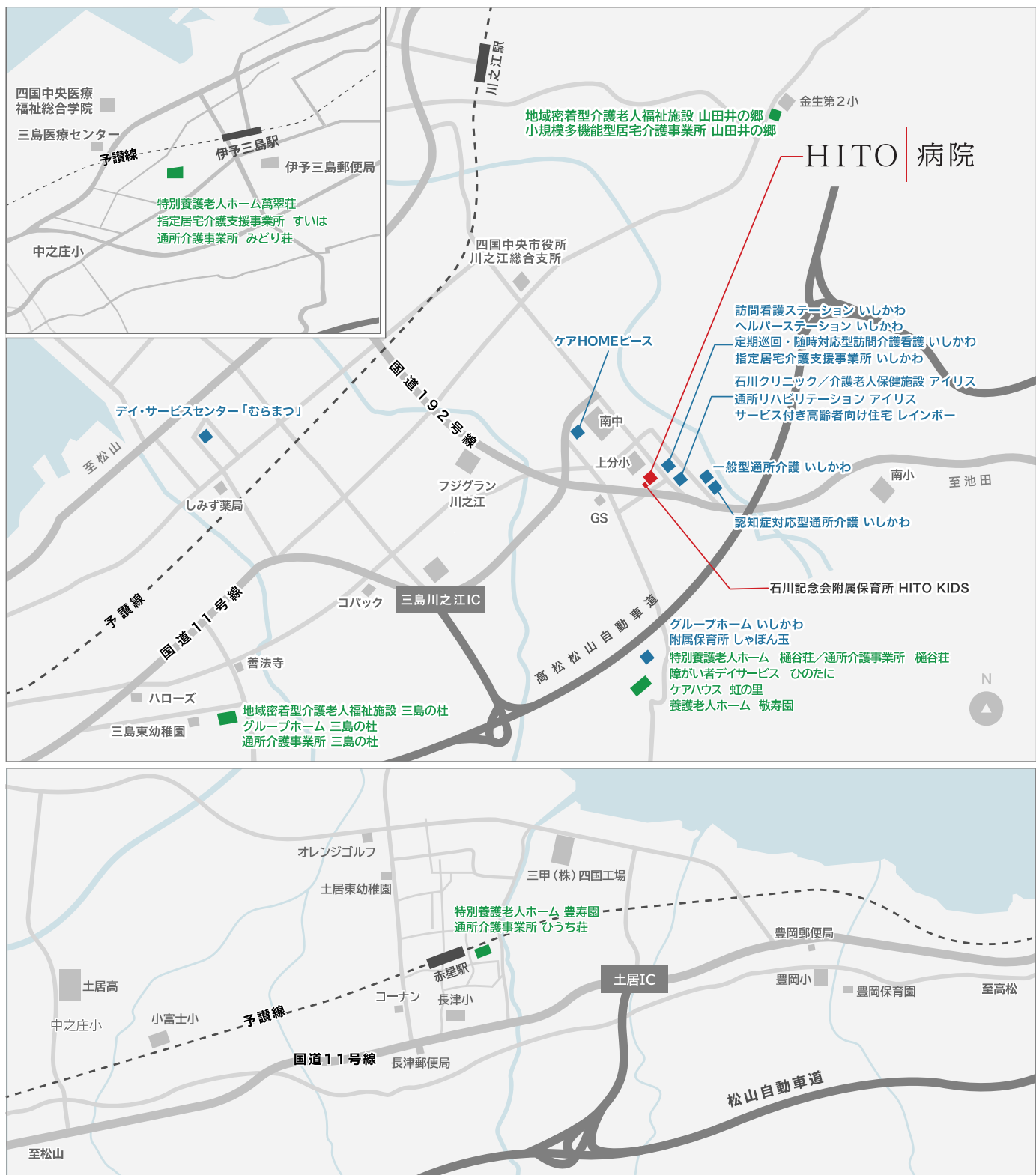


石川クリニック／
介護老人保健施設 アイリス／
小規模多機能施設 三島の杜／
開設



サービス付き高齢者向け住宅
レインボー
開設





社会医療法人石川記念会 HITO病院

〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町788番地1
TEL:0896-58-2222 FAX:0896-58-2223



社会福祉法人 愛美会

〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町乙8-2
TEL:0896-58-0180 FAX:0896-58-0378



医療法人 健康会

〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町732番地1
TEL:0896-58-0011 FAX:0896-58-0021

